スキャン翻訳サービス

複合機連携 セットアップガイド

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Google、Google ロゴ、および Google Translate は、Google Inc. の登録商標または商標です。
NEC は日本電気株式会社の登録商標です。
その他の製品名、会社名は、各社の登録商標または商標です。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
CentreWare および DocuCentre は、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
ApeosPort、DocuWorks、およびスキャン翻訳サービスは、富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

powered by Google translate

スキャン翻訳サービスは、日英・英日間での翻訳の場合、NEC 英日 / 日英翻訳エンジンを使用します。
スキャン翻訳サービスは、日英・英日以外の言語間での翻訳の場合、Google Translate™ API を使用します。

はじめに

このたびは「スキャン翻訳サービス」をご契約いただき、誠にありがとうございます。

弊社の複合機を使用してスキャン翻訳サービスを利用する場合、該当の複合機に「スキャン翻訳サービス 複合機連携ツール」（以降「複合機連携ツール」と記載）をインストールする必要があります。

このマニュアルでは、複合機連携ツールのインストール方法と複合機の環境設定について説明しています。

なお、このマニュアルの内容は、お使いの複合機の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。お使いの複合機の基本的な知識や操作方法については、複合機に同梱されている『管理者ガイド』や『ユーザーガイド』などのマニュアルをご覧ください。

富士ゼロックス株式会社

もくじ

はじめに **3**

もくじ **4**

マニュアル体系 **5**

このマニュアルの使い方 **6**

このマニュアルの構成 6

このマニュアルの表記 6

1. 概要 **9**

概要 9

2. ツールをインストールする前に **11**

対象機種かどうかの確認 11

複合機での事前確認 12

複合機での環境設定 13

PC から複合機への環境設定 20

3. インストール手順 **25**

インストール 25

インストール結果の確認 29

シングルサインオン機能の設定 30

アンインストール / バージョンアップ 34

索引 **37**

マニュアル体系

スキャン翻訳サービスの設定と操作を説明しているマニュアルは、次のとおりです。

- スキャン翻訳サービス　ユーザーガイド

  スキャン翻訳サービスで利用できる機能と操作方法について説明しています。

- スキャン翻訳サービス　管理者ガイド

  スキャン翻訳サービスに管理者権限でログインして利用する、管理機能と操作方法について説明しています。

- スキャン翻訳サービス　複合機連携 セットアップガイド（このマニュアル）

  複合機とスキャン翻訳サービスを連携させるツールのインストール手順とセットアップ方法について説明しています。

このマニュアルの使い方

このマニュアルの構成

1 概要

スキャン翻訳サービスの概要を説明しています。

2 ツールをインストールする前に

複合機連携ツールをインストールする際の、事前確認や環境設定について説明しています。

3 インストール手順

複合機連携ツールのインストール手順を説明しています。

このマニュアルの表記

このマニュアルでは次の記号を使用しています。

< >	キーボードのキーを表します。 例：　<Enter> キーを押します。
[ ]	画面に表示されるメニュー、ボタン、タブ、項目を表します。 例：　［適用］タブをクリックします。
{ }	ユーザー名やサーバー名など、操作時に変わる値を表します。 例：　［{ ユーザー名 }］をクリックします。
>	メニューや Web ページの階層を表します。 例：　［ファイル］メニューから、［接続定義］>［接続先 1］を選択します。
「 」	マニュアル内の参照箇所を表します。 また、メッセージや強調する用語を表します。 例：　「1 概要」 「名前が指定されていません。」と表示されます。
『 』	ほかのマニュアルを表します。 例：　『スキャン翻訳サービス ユーザーガイド』
	注記事項を記述しています。
	補足事項を記述しています。
	操作手順を記述しています。

- Microsoft® Windows® Operating System を「Windows」と表記しています。

- パーソナルコンピュータを「PC」「パソコン」と表記しています。
- マウスの右ボタンをクリックすることを「右クリック」と表記しています。

1. 概要

この章では、スキャン翻訳サービスの概要と主な機能について説明します。

概要

スキャン翻訳サービスは、弊社の複合機や PC(パソコン) からインターネットを通じて利用するクラウド型の翻訳サービスです。

本サービスを利用することで、複合機で文書をコピーするように紙文書をスキャンし、同じレイアウトのままの翻訳文書を作成できます。

また、PC からも電子文書（DocuWorks 、PDF）を同様に翻訳できます。

本サービスは、紙文書のレイアウトのまま翻訳されるため見やすい翻訳結果を得られ、短時間で内容を把握できます。

注記

・本サービスは機械翻訳のため、的確な翻訳結果が得られないことがあります。なお、ユーザー辞書を利用することによって翻訳の精度を向上することができます（ユーザー辞書は、日本語から英語、英語から日本語への翻訳時のみです）。

主な機能として次のものがあります。

① 紙文書の翻訳

複合機のスキャン機能を利用して紙文書を機械翻訳できます（複合機ではタイ語の文書は翻訳できません）。

② 翻訳結果のプリント出力

機械翻訳の結果を複合機からプリントできます。

③ 電子文書の翻訳

DocuWorks/PDF 形式の電子文書を Web ブラウザーにアップロードして機械翻訳します（タイ語の DocuWorks 文書は翻訳できません）。

④ 翻訳結果のダウンロード

翻訳の結果を電子文書（PDF）としてダウンロードできます（モバイル端末にもダウンロードできます）。

⑤ ユーザー辞書の編集

ユーザー辞書の登録を行い、翻訳精度を上げることができます（ユーザー辞書は、日本語⇔英語の翻訳時のみ利用できます）。

⑥ サービス利用管理

管理者権限を持つお客様は、Web ブラウザーを使って次の操作ができます。

- ユーザーの登録 / 削除

- 管理者権限の付与 / 削除

- グループの登録 / 削除
- 本サービスの利用状況集計
- 翻訳結果の自動削除期間の変更
- 管理者へのメール通知の設定

2. ツールをインストールする前に

複合機連携ツールをインストールする前に必要な準備について説明します。

複合機連携ツールをインストールする前に、該当の複合機の事前確認や環境設定を行う必要があります。

補足

- 本書に記載している画面は、使用している複合機の構成によっては、表示されない項目や使用できない機能がありますのでご留意ください。

対象機種かどうかの確認

スキャン翻訳サービスの複合機連携機能を利用できる機種については、次の弊社公式サイトを参照してください。

- 日本でスキャン翻訳サービスを契約した場合

  http://www.fujixerox.co.jp/solution/scantrans/

- 日本以外の国でスキャン翻訳サービスを契約した場合

  http://www.fxap.com.sg/product/software/scanservice/index.jsp

シングルサインオン機能について

次の機種は、シングルサインオン機能に対応しています。

- ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
- DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)

補足

- シングルサインオン機能について、詳しくは「シングルサインオン機能の設定」（P.30）を参照してください。

（*1） 後期（T2）モデルを含みます。

インストールにあたり

次の機種をお使いの場合は、複合機連携ツールがすでにインストールされています。

- ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
- DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)

シングルサインオン機能を利用しない場合は、ツールのインストールは不要ですので、事前確認や環境設定のみ行ってください。

シングルサインオン機能を利用する場合は、シングルサインオン機能に対応した複合機連携ツールの再インストールが必要です。

複合機での事前確認

複合機連携機能は、次の環境で動作します。お使いの機種の環境が条件を満たしていない場合は、必要なオプションを増設してください。

- 内蔵ハードディスク搭載機
- システムメモリー　2 GB 以上

お使いの機種の環境を確認する方法は、次のとおりです。

内蔵ハードディスク、およびシステムメモリーの確認

操作手順

1 **複合機の操作パネルで＜機械確認（メーター確認）＞ボタンを押します。**

2 **［機械状態　レポート出力］タブの［機械構成］を押します。**

3 **［内蔵ハードディスク］の項目を確認します。**
［{ あり }］が表示されていれば、搭載されています。

4 **［システムメモリーサイズ］の項目を確認します。**
必要なメモリーサイズ以上であればメモリー増設の必要がありません。

5 **［閉じる］を 2 回押します。**

(*1) 後期（T2）モデルの場合のみインストールされています。お使いの複合機が後期（T2）モデルかどうかは、フロントカバー内部のラベルで確認できます。

複合機での環境設定

複合機連携ツールを使用するには、複合機で、次の設定を行う必要があります。

項目	確認 / 設定内容
外部アクセスキットの確認	複合機が次の機種の場合にのみ実施する手順です。 ・ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270 ・ApeosPort-IV C7780 / C6680 / C5580
ソフトウェアオプションのパスワード設定	複合機が次の機種の場合にのみ実施する手順です。 ・ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1) ・DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1) ・ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1) ・DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1) ・ApeosPort-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275 ・DocuCentre-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275 ・ApeosPort-IV 7080 / 6080 / 5080 ・DocuCentre-IV 7080 / 6080 / 5080 ・ApeosPort-IV 4070 / 3070
SOAP ポート設定	・SOAP ポート：[起動] ・ポート番号：[80]
プロトコル設定	・IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で機械を使用するための設定 ・DNS の設定：DNS サーバーアドレスの設定
プロキシサーバー設定	・サーバー名、ポート番号、ログイン名、パスワードなど、HTTPS 環境で機械を使用する為の設定
Web ブラウザー設定	・外部アクセスバージョンの選択：[V4（新バージョン)] **補足** ・お使いの機種によっては、[V4（新バージョン)] を [V4] に読み替えてください。 ・ファイルプリント機能の使用：[する] ・Cookie の使用：[する] または [保存を確認する] ・TLS1.0 の使用：[する] ・SSL3.0 の使用：[する]

(*1) 後期（T2）モデルを含みます。

注記

・お使いの機械の [SSL/TLS 設定] で、[HTTP - SSL/TLS 通信] を [有効] にしている場合、相手サーバーの証明書を検証する設定にしていると本機能を利用できません。[仕様設定] > [ネットワーク設定] > [セキュリティ設定] > [SSL/TLS 設定] で [相手サーバーの証明書の検証] を [無効] に設定してください。

補足

・各項目の内容の詳細については、複合機に同梱されている『管理者ガイド』を参照してください。

・シングルサインオン機能を利用する場合は、複合機で認証機能を利用し、認証ユーザーが登録されている必要があります。詳しくは、複合機に同梱されている『管理者ガイド』を参照してください。

各項目の確認 / 設定方法

複合機の操作パネルで環境設定を確認してください。

各項目の確認 / 設定は、［仕様設定 / 登録］画面で行います。［仕様設定 / 登録］を表示させる手順は次のとおりです（この操作は、機械管理者だけが可能です）。

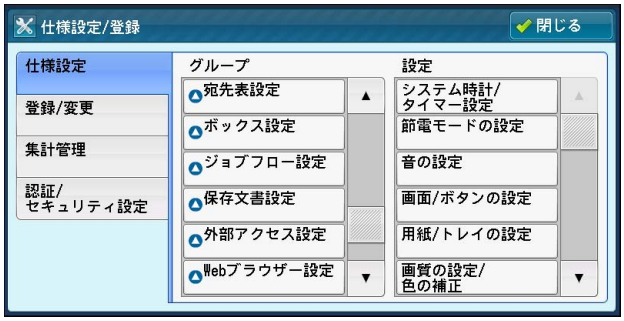
操作手順

1 **複合機の操作パネルで＜認証＞ボタンを押します。**

2 **操作パネルの＜数字＞ボタン、または操作画面のソフトウェアキーボードを使って、機械管理者の UserID を入力して［次へ］を押し、パスワードを入力して［確定］を押します。**
（パスワードは設定されていない場合があります。）

3 **操作画面で、［仕様設定 / 登録］を押します。**

4 ［仕様設定 / 登録］画面で、該当する項目の確認や設定を行います。



外部アクセスキットの確認

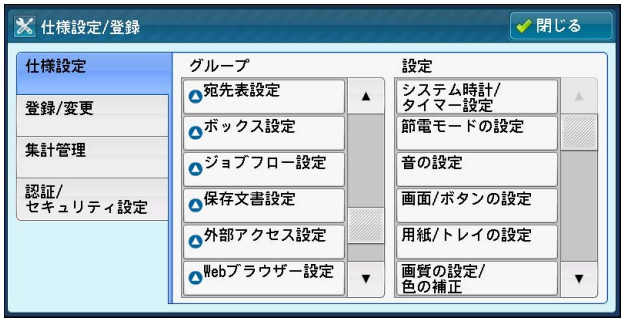
複合機が次の機種の場合に実施する手順です。

- ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270
- ApeosPort-IV C7780 / C6680 / C5580

操作手順

1 ［仕様設定 / 登録］画面で、［仕様設定］を選択して、［Web ブラウザー設定］が表示されているかどうか確認します。

表示される場合は、外部アクセスキットが搭載されています。



2 ［閉じる］を押します。

ソフトウェアオプションのパスワード設定

複合機が次の機種の場合に実施する手順です

- ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
- ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
- DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
- ApeosPort-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275

(*1) 後期（T2）モデルを含みます。

- DocuCentre-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275
- ApeosPort-IV 7080 / 6080 / 5080
- DocuCentre-IV 7080 / 6080 / 5080
- ApeosPort-IV 4070 / 3070

本機能を有効にするためにソフトウェアオプションのパスワードを設定する必要があります。パスワードは、大文字・小文字・記号を組み合わせた 13 桁で構成されます。

機種名	パスワード
ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1) DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)	XNMQZUTATSSS@ ZJXVQEPSOBAI@ (*2)
ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1) DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)	QGVFRUEBEYDU@ RVTAPYXIAPVB@ (*2)
ApeosPort-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275 DocuCentre-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275	CNCQUUAVDJFH@
ApeosPort-IV 7080 / 6080 / 5080 DocuCentre-IV 7080 / 6080 / 5080	ALTMIYNLHILY@
ApeosPort-IV 4070 / 3070	RBXVJPXUFKNW@

（*1） 後期（T2）モデルを含みます。

（*2） シングルサインオン機能を利用する場合は、上記の通常のパスワードとあわせて、こちらのパスワードも必要です。

補足

- お使いの機械の［仕様設定 / 登録］画面で［仕様設定］ > ［Web ブラウザー設定］が表示される場合は、ソフトウェアオプションのパスワードが既に設定されています。SOAP ポート設定の手順に進んでください。
- 上記の表は、2014 年 5 月現在のものです。対象機種やパスワードは予告なく変更される場合があります。パスワード設定の要否、およびパスワードが不明な場合は、弊社の営業担当者にお尋ねください。

操作手順

1 **［仕様設定］から、［共通設定］ > ［保守］を選択します。**

2 **［ソフトウェアオプションの設定］を選択します。**

3 **キーボードを使用して、お使いの機種のパスワードを入力します。**

4 **［再起動］を選択します。**

SOAP ポート設定

操作手順

1 **［仕様設定］から、［ネットワーク設定］を選択し、［ポート設定］で［SOAP］を**

選択して［確認 / 変更］を押します。

2 次の項目を設定します。

- ［SOAP- ポート］：［起動］
- ［SOAP- ポート番号］：［80］

3 メッセージ画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。

プロトコル設定

操作手順

1 ［仕様設定］＞［ネットワーク設定］＞［プロトコル設定］で、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で機械を使用するための項目を設定します。

補足

・お使いの機種によっては、［プロトコル設定］で［TCP-IP - ネットワーク設定］を選択したあと、各項目を設定してください。

2 ［仕様設定］＞［ネットワーク設定］＞［プロトコル設定］で、［IPv4 - DNS 設定］または［IPv6 - DNS 設定］を選択し、［確認 / 変更］を押します。

補足

・お使いの機種によっては、［プロトコル設定］で［TCP-IP - ネットワーク設定］を選択したあと、［IPv4 - DNS 設定］または［IPv6 - DNS 設定］を選択してください。

3 次の項目を設定します。

- DHCP からのアドレス取得］：［しない］
- ［DNS サーバーアドレス］：お使いの DNS サーバーアドレス

4 ［仕様設定 / 登録］画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。

5 他の項目を設定しない場合は、［閉じる］を押します。

プロキシサーバー設定

ご利用の複合機からインターネット接続する際に、プロキシサーバーを経由して接続する環境では次の項目を設定してください。

注記

・本機能は、HTTPS プロキシサーバーの接続に認証が必要な場合は、使用できません。

操作手順

1 ［仕様設定］＞［ネットワーク設定］＞［プロキシサーバー設定］で、サーバー名、ポート番号など、HTTPS 環境で機械を使用するための項目を設定します。

2 ［仕様設定］＞［ネットワーク設定］＞［プロキシサーバー設定］で［プロキシを使用しないアドレス］を選択し、［確認 / 変更］を押します

3 「localhost」と入力し、［決定］を押します。

補足

・すでに別のアドレスが入力されている場合、「;」（セミコロン）で区切って「localhost」を追加してください。

4 メッセージ画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。

Web ブラウザー設定

操作手順

1 ［仕様設定］＞［Web ブラウザー設定］で［外部アクセスバージョンの選択］を選択し、［確認 / 変更］を押します。

補足

・複合機が次の機種でオプションの外部アクセスキットが装着されていない場合は、［Web ブラウザー設定］が表示されません。
ApeosPort-IV C5570 / C4470 / C3370 / C2270
ApeosPort-IV C7780 / C6680 / C5580
・複合機が次の機種で［Web ブラウザー設定］が表示されない場合は、ソフトウェアオプションのパスワード設定が必要です。詳しくは、「ソフトウェアオプションのパスワード設定」（P.15）を参照してください。
ApeosPort-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
DocuCentre-V C7775 / C6675 / C5575 / C4475 / C3375 / C2275 (*1)
ApeosPort-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
DocuCentre-V C7780 / C6680 / C5580 (*1)
ApeosPort-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275
DocuCentre-IV C5575 / C4475 / C3375 / C2275
ApeosPort-IV 7080 / 6080 / 5080
DocuCentre-IV 7080 / 6080 / 5080
ApeosPort-IV 4070 / 3070

2 次の項目を設定します。

- 外部アクセスバージョンの選択：［V4（新バージョン）］

補足

・お使いの機種によっては、［V4（新バージョン）］を［V4］に読み替えてください。

3 ファイルプリント機能の使用を選択し、［確認 / 変更］を押します。

4 次の項目を設定します。

- ファイルプリント機能の使用：［する］

5 Cookie の使用を選択し、［確認 / 変更］を押します。

6 次の項目を設定します。

- Cookie の使用：［する］または［保存を確認する］

7 TLS1.0 の使用 を選択し、［確認 / 変更］を押します。

8 次の項目を設定します。

- TLS1.0 の使用：［する］

（*1） 後期（T2）モデルを含みます。

9 **SSL3.0 の使用 を選択し、［確認 / 変更］を押します。**

10 **次の項目を設定します。**

- SSL3.0 の使用：［する］

11 **メニュー画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。**

補足

・設定内容によっては、複合機の再起動が必要です。再起動を指示する画面が表示された場合は、再起動してください。

PC から複合機への環境設定

インストールをする前に、CentreWare Internet Services を使用して次の設定をします。

- プラグインの設定

  シングルサインオン機能を利用する場合、複合機連携ツールをインストールするときや利用するときに、プラグイン設定が有効になっている必要があります。プラグイン設定が有効になっていない場合は、有効にします。

- SSL/TLS の設定

  複合機連携ツールは、インストール時（またはアンインストール時）に、ネットワークに接続されたコンピューターとご使用の複合機との間でSSL/TLSプロトコルを使用して HTTP 通信を行います。SSL/TLS 通信が有効になっていない場合は、有効にします。

操作手順

1 ネットワークに接続されたコンピューターで、Web ブラウザーを起動します。

2 Webブラウザーのアドレス入力欄にツールをインストールする複合機のIPアドレスを入力し、<Enter> キーを押します。

CentreWare Internet Services が起動されます。

補足

・CentreWare Internet Services への接続時、または操作中にユーザー名とパスワードを求める画面が表示された場合は、機械管理者の UserID とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

3 ［プロパティ］タブ > ［セキュリティー］ > ［プラグイン / カスタムサービス設定］で、［組み込みプラグイン機能］の［有効］にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、次の項目を設定します。

補足

・お使いの機種によっては、［プラグイン / カスタムサービス設定］と［組み込みプラグイン機能］を［プラグイン設定］に読み替えてください。

① ［有効］にチェックを付け、［新しい設定を適用］をクリックします。

② 複合機の再起動を指示するメッセージが表示されたら、［再起動］をクリックします。

③ 確認画面で［OK］をクリックします。

再起動すると一旦通信が切れるので、少し待ってから、Web ブラウザーの再読み込みをして複合機に再接続してください。

補足

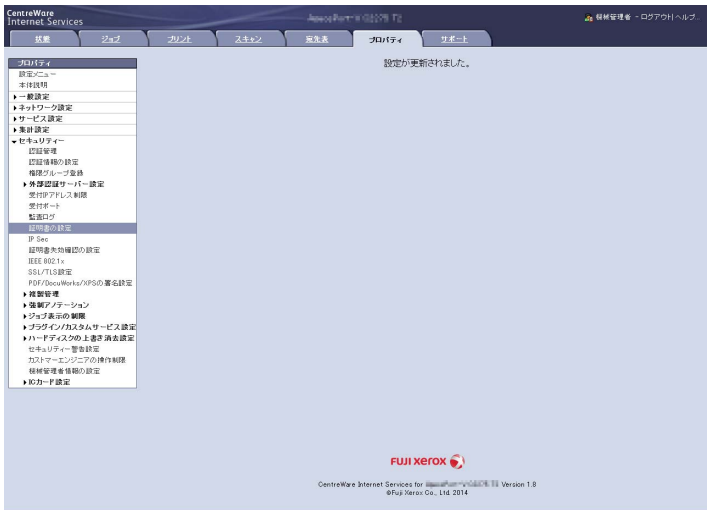
・「XPS」とは、「XML Paper Specification」の略です。

あらかじめ、お使いの複合機にインストールされている複合機連携ツールを利用する場合は、以降の手順は不要です。「インストール結果の確認」（P.29）を参照し、本機能が正しく動作するか確認してください。

4 ［プロパティ］タブ ＞［セキュリティー］＞［証明書の設定］で、［自己証明書の作成］をクリックします。

5 ［新しい設定を適用］をクリックします。

6 Web ブラウザーの再読み込みを実行します。



7 ［プロパティ］＞［セキュリティー］＞［SSL/TLS 設定］で、［HTTP-SSL/TLS 通信］の［有効］にチェックを付けます。

8 ［新しい設定を適用］をクリックします。

9 複合機の再起動を指示するメッセージが表示されたら、［再起動］をクリックします。

10 確認画面で［OK］をクリックします。

再起動すると一旦通信が切れるので、少し待ってから、Web ブラウザーの再読み込みをして複合機に再接続してください。

3. インストール手順

複合機連携ツールを複合機にインストールする手順について説明します。

複合機連携ツールを複合機にインストールします。

複合機連携ツールには、シングルサインオン機能に対応したツールと、非対応のツールがありますので、必要に応じてどちらかをインストールしてください。

インストールの完了後、およびあらかじめ複合機にインストールされた複合機連携ツールを利用する場合は、「インストール結果の確認」（P.29）を参照し、本機能が正しく動作するか確認してください。

補足

- あらかじめ複合機連携ツールがインストールされている機種で、シングルサインオン機能を利用する場合は、シングルサインオン機能に対応した複合機連携ツールの再インストールが必要です。

なお、複合機連携ツールのダウンロードは次の弊社公式サイトを参照してください。

- 日本でスキャン翻訳サービスを契約した場合

  http://www.fujixerox.co.jp/solution/scantrans/

- 日本以外の国でスキャン翻訳サービスを契約した場合

  http://www.fxap.com.sg/product/software/scanservice/index.jsp

インストール

PC から複合機にインストールします。

補足

- 複合機の操作中およびジョブ実行中はインストールできません。しばらく待ってからインストールしてください。
- 複合機連携ツールのインストール中は、複合機の操作パネルは使用できません。

インストール手順は次のとおりです。

操作手順

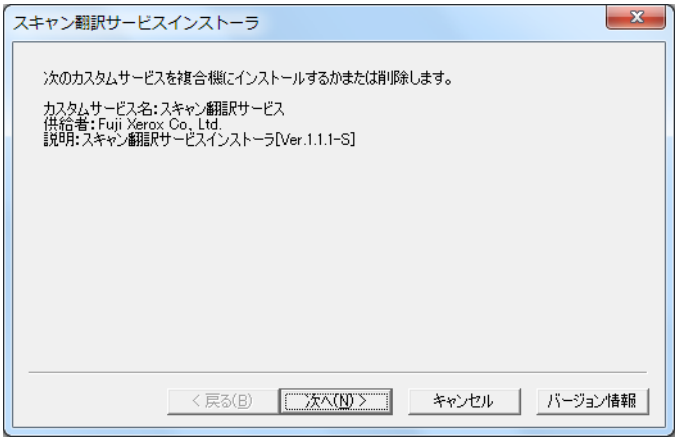
1 お使いの PC で、弊社公式サイトから複合機連携ツールをダウンロードします。

2 ダウンロードした圧縮ファイル（.zip）を解凍し、フォルダー内の exe ファイルをダブルクリックします。

補足

- ［セキュリティの警告］画面が表示された場合は、［実行］をクリックして続行してください。

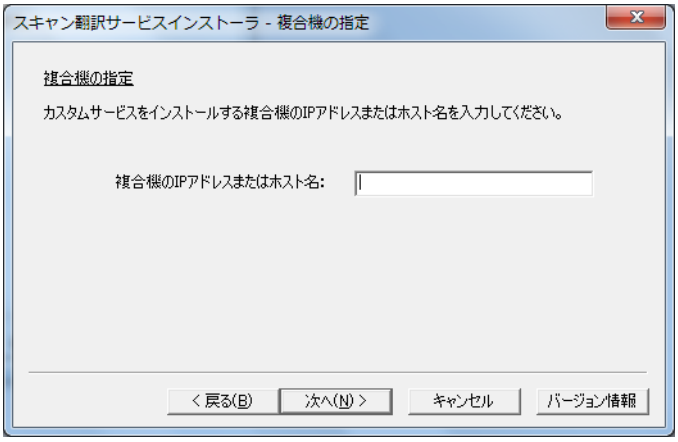
3 ［次へ］をクリックします。



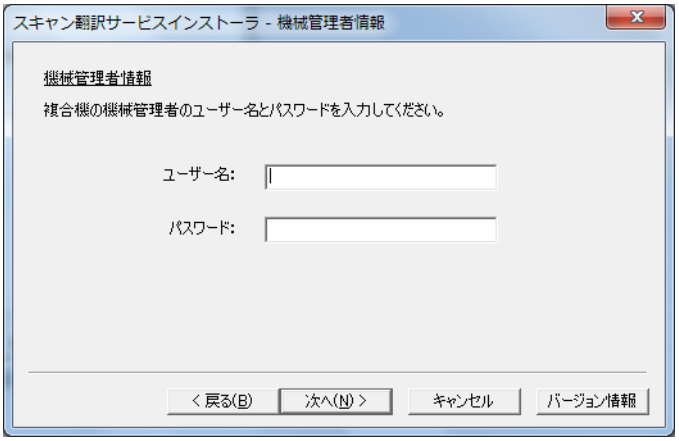
4 複合機の IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

補足

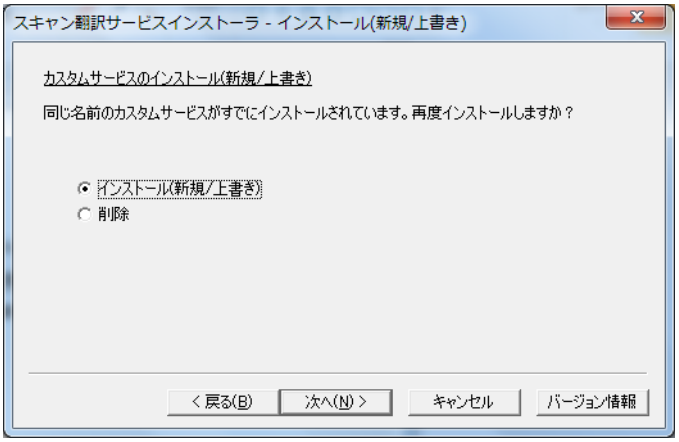
・IPv4 の IP アドレスを入力してください。
　例：192.0.2.1



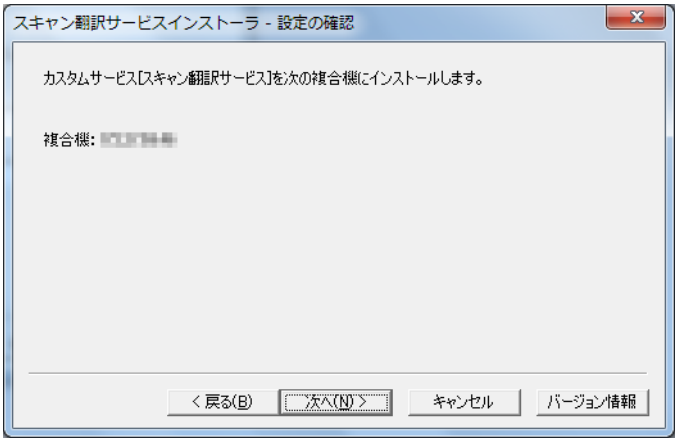
5 機械管理者のユーザー名とパスワードを入力し、［次へ］をクリックします。あらかじめ複合機連携ツールがインストールされている機種で、ツールを再インストールする場合は、手順 6 に進みます。それ以外の場合は、手順 7 に進みます。



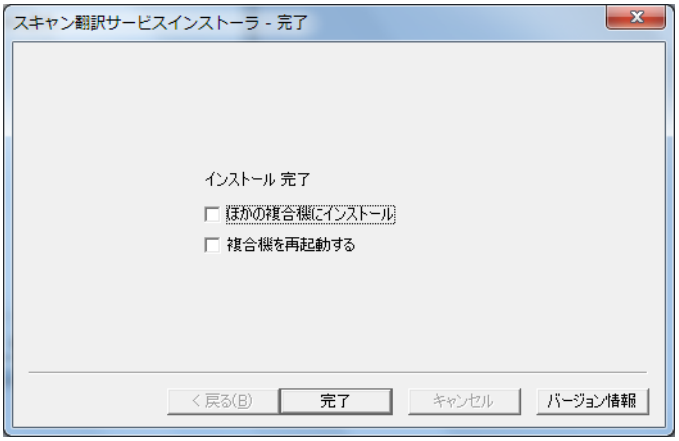
6 ［インストール（新規 / 上書き）］を選択し、［次へ］をクリックします。



7 ［次へ］をクリックします。



8 ［完了］をクリックします。



補足

・完了画面が表示されるまでに、数分かかる場合があります。
・続けて他の複合機に本機能をインストールする場合は、［ほかの複合機にインストール］にチェックを付けて［完了］をクリックし、手順 3 ～ 7 を繰り返します。

9 複合機を再起動します。

10 CentreWare Internet Services で、［HTTP-SSL/TLS 通信］の［有効］のチェックを外し、無効に戻します。

補足

・設定方法については、「PC から複合機への環境設定」（P.20）を参照してください。

インストール結果の確認

インストール結果の確認手順は次のとおりです。

操作手順

1 複合機の操作パネルで < メニュー > ボタンを押します。

2 メニュー画面の［スキャン翻訳サービス］または ［Scan Translation Service］を押します。

補足

- ご利用の複合機の機種または表示言語の設定によって表示が異なります。

補足

- ［スキャン翻訳サービス］（または［Scan Translation Service］）ボタンが表示されない場合は、必要な環境設定が複合機に正しく設定されているか確認してください。環境設定については、「複合機での環境設定」（P.13）を参照してください。
- 他のカスタムサービスを利用している場合やメニュー画面に表示する機能ボタンの設定を変更している場合、［スキャン翻訳サービス］（または［Scan Translation Service］）ボタンが表示されないことがあります。その場合は、［仕様設定］>［共通設定］>［画面 / ボタンの設定］で、［メニュー画面の機能配列］の設定を変更してください。詳しくは、複合機の「管理者ガイド」を参照してください。
- 本機の認証方式が［本体認証］または［外部認証］の場合は、認証モードに入ってからボタンを押してください。
- 「サービスにアクセスできません。ネットワークの設定や状態を確認してください。」のエラー画面が表示された場合、次の確認を行ってください。

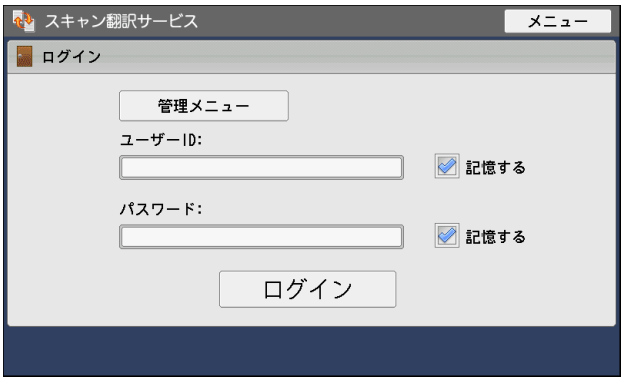
項目	確認内容
プロキシサーバー設定の確認	「複合機での環境設定」（P.13）で設定を行った「サーバー名」、「ポート名」、「ログイン名」、「パスワード」が正しいことを確認してください。
プロキシサーバーでの制限設定確認	プロキシサーバーの管理者に複合機の IP アドレスからインターネットに接続できる設定になっているかを確認してください。
PC からの接続確認	ネットワークに接続されたコンピューターで、Web ブラウザーを起動して次の URL に接続できるかを確認してください。 https://scantranslation.fujixerox.com/

スキャン翻訳サービスのログイン画面が表示されれば、インストールは完了しています。

補足

- ログイン画面が表示されない場合は、必要な環境設定が複合機に正しく設定されているか確認してください。環境設定については、「複合機での環境設定」（P.13）を参照してください。
- 一度ログインすると、2 回目以降は［履歴リストから選択］ボタンが表示されます。

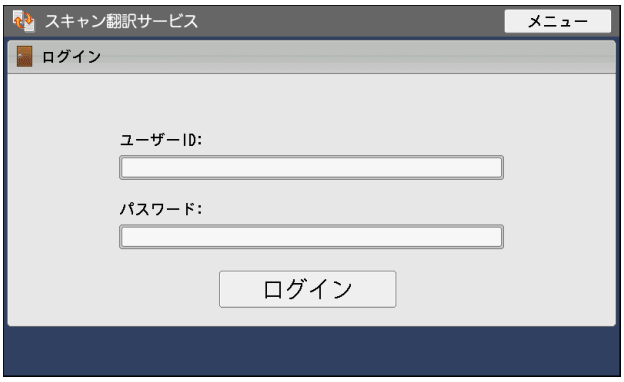
● シングルサインオン機能に対応している場合



補足

- 機械管理者が操作している場合は、［管理メニュー］ボタンが表示されます。

● シングルサインオン機能に対応していない場合



シングルサインオン機能の設定

シングルサインオン機能に対応した複合機連携ツールをインストールした場合、各ユーザーは、ログイン画面で入力したユーザー ID とパスワードを記憶するかどうか、指定できます。

ユーザー ID やパスワードを記憶すると、複合機で認証操作をするだけで、スキャン翻訳サービスにログインするときにユーザー ID の入力を省略したり、ログイン画面を表示せずに自動的にログインしたりするように設定できます。

補足

- お使いの複合機によっては、シングルサインオン機能は利用できません。詳しくは、「シングルサインオン機能について」（P.11）を参照してください。
- シングルサインオン機能を利用する場合は、複合機で認証機能を利用し、認証ユーザーが登録されている必要があります。詳しくは、複合機に同梱されている『管理者ガイド』を参照してください。
- シングルサインオン機能を使用するには、複合機の環境設定が必要です。詳しくは、「PC から複合機への環境設定」（P.20）を参照してください。
- 各ユーザーが、シングルサインオン機能を利用する方法については、『スキャン翻訳サービス　ユーザーガイド』を参照してください。

シングルサインオン機能を利用するにあたり、管理者は次の設定ができます。

［管理メニュー］画面の表示

管理者の設定を行うには、複合機で次の手順を実施してください。

操作手順

1 **複合機の操作パネルで〈認証〉ボタンを押します。**

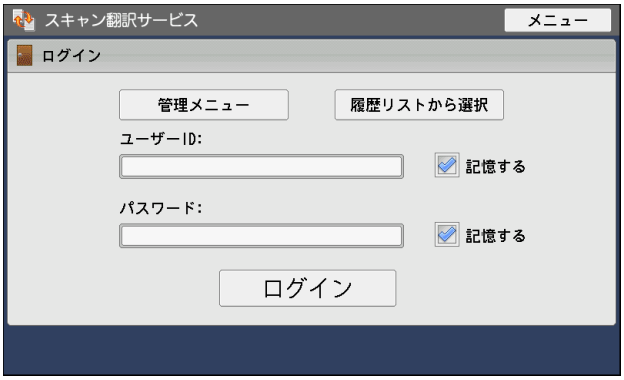
2 **〈数字〉ボタン、または表示されるキーボードを使って、機械管理者の User ID を入力し、［確定］を押します。**

3 **メニュー画面の［スキャン翻訳サービス］または［Scan Translation Service］を押します。**

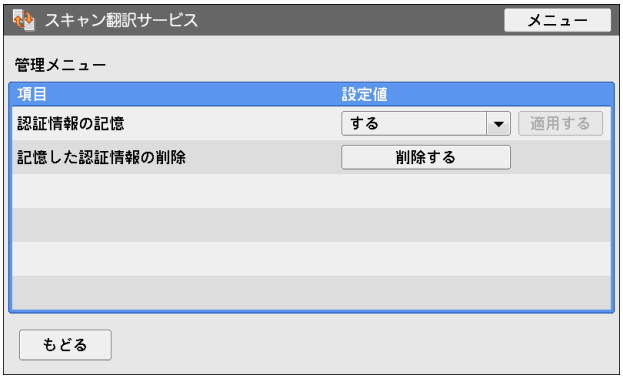
補足

- ご利用の複合機の機種または表示言語の設定によって表示が異なります。

4 ［ログイン］画面で、［管理メニュー］を押します。



［管理メニュー］画面が表示されます。この画面で、［記憶する］チェックボックスの表示の設定や、記憶した認証情報の削除を行います。ログイン画面に戻るには、［もどる］を押します。



［記憶する］チェックボックスの表示の設定

スキャン翻訳サービスの［ログイン］画面に、［記憶する］チェックボックスを表示するかどうかを設定します。ユーザーは、［記憶する］にチェックマークを付けると、シングルサインオン機能が利用できます。

操作手順

1 ［管理メニュー］画面の［認証情報の記憶］で、［する］、または［しない］を選択します。

［する］を選択すると、スキャン翻訳サービスのログイン画面に［記憶する］チェックボックスを表示します。
［しない］を選択すると、［記憶する］チェックボックスを非表示にします。

2 ［適用］を押します。

［する］から［しない］に変更した場合は、手順 3、4 を実行します。

3 ［設定値の変更］画面で［はい］を押します。

4 **［認証情報の削除確認］画面で、記憶したユーザーの認証情報を削除するかどうかを選択します。現在記憶している認証情報をすべて削除する場合は［はい］を、削除しない場合は［いいえ］を押します。**

補足

- ［いいえ］を選択した場合は、次回［認証情報の記憶］を［する］に変更したときに、記憶された情報を再び利用できます。

記憶した認証情報の削除

記憶したユーザーの認証情報を、すべて削除する場合は、次の手順で実施してください。

補足

- この手順を実施すると、すべてのユーザーは再び［記憶する］にチェックマークを付けるまで、スキャン翻訳サービスへのアクセス時にユーザー ID とパスワードの入力が必要になります。

操作手順

1 **［管理メニュー］画面の［記憶した認証情報の削除］で、［削除する］を押します。**

2 **［認証情報の削除確認］画面で［はい］を押します。**

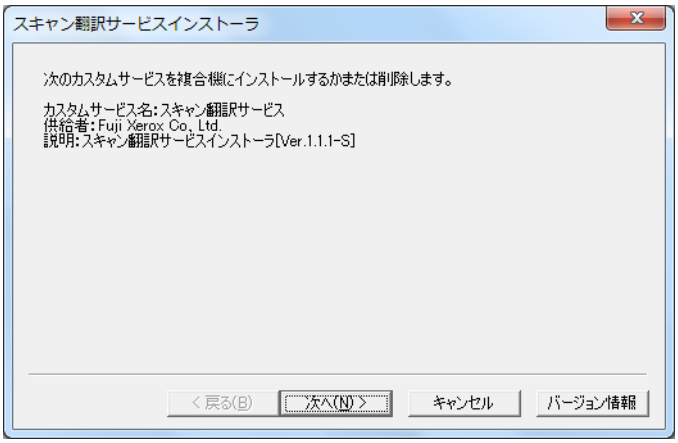
アンインストール / バージョンアップ

複合機連携ツールを、アンインストールまたはバージョンアップする際の手順は、次のとおりです。

操作手順

1 **お使いの PC で、複合機連携ツールの exe ファイルをダブルクリックします。**

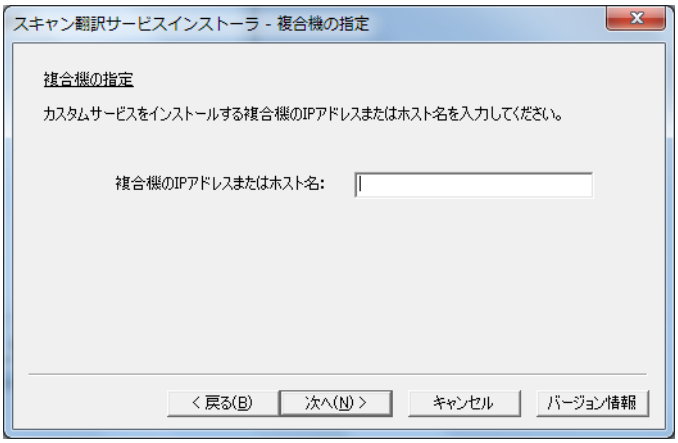
2 **［次へ］をクリックします。**



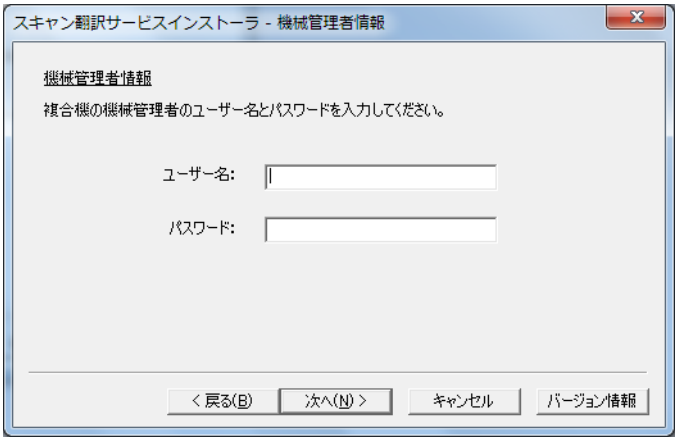
3 **本機能をアンインストールまたはバージョンアップする複合機の IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。**

補足

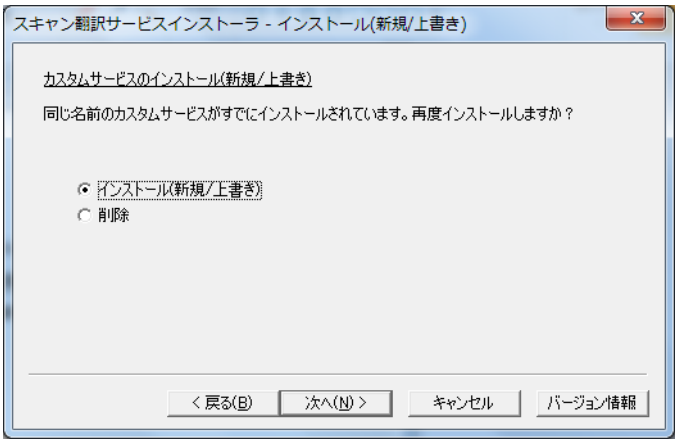
・IPv4 の IP アドレスを入力してください。
例：192.0.2.1



4 **機械管理者のユーザー名とパスワードを入力し、［次へ］をクリックします。**



5 **アンインストールする場合は［削除］、バージョンアップする場合は［インストール（新規 / 上書き）］を選択し、［次へ］をクリックします。**



補足

- ［バージョン情報］をクリックすると、複合機連携ツールのバージョンが確認できます。なお、複合機連携ツールのバージョンはスキャン翻訳サービスのバージョンとは異なります。

6 **確認画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。**

7 **インストール完了画面が表示されたら、［完了］をクリックします。**

8 **複合機を再起動します。**

索引

英数字

PC から複合機への環境設定 20
SOAP ポートの設定 16
Web ブラウザー設定 18

あ

アンインストール 34
インストール 25
インストール結果確認 29

か

外部アクセスキットの確認 15
概要 9
各項目の確認 14
環境設定 13

さ

設定方法 14
ソフトウェアオプションのパスワード設定 15

は

バージョンアップ 34
複合機での事前確認 12
プロキシサーバー設定 17
プロトコル設定 17

スキャン翻訳サービス 複合機連携 セットアップガイド

著作者　富士ゼロックス株式会社　　発行年月　2014 年 6 月　第 1 版
発行者　富士ゼロックス株式会社

（管理 No. ME7024J1-1）